

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753

ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-450-A012A/J	Rev.	第1版
題名	4571 グループ タイマ制御レジスタ PA に関する訂正事項		情報分類	技術情報	
適用製品	M34571G4FP M34571G4-XXXXFP M34571G6FP M34571G6-XXXXFP M34571GDFFP M34571GD-XXXXFP	対象ロット等	関連資料	4571 グループ データシート	

4571 グループのデータシート (RJJ03B0179-0102, Rev1.02) におきまして、タイマ制御レジスタ PA に関して、訂正事項がございますのでご確認ください。

1. 訂正内容

タイマ制御レジスタ PA は RAM バックアップモード時初期化 (00₂) されず設定値が保持されます。

また、レジスタ PA のビット 1 (プリスケアラカウントソース選択ビット) を "1" にした状態で RAM バックアップモードに移行した場合、復帰信号が入力されても復帰しません。

RAM バックアップモードを使用する場合は、プログラムでレジスタ PA のビット 1 の値を "0" に設定してから RAM バックアップモードに移行してください。

プログラム例

```

;プリスケアラ設定処理
LA 3 ; (112)
TPAA ; レジスタ PA に (112) 設定
; プリスケアラ動作、INSTCK の 4 分周選択
;
; プリスケアラ使用
;
; RAM バックアップモード移行処理
LA 0 ; (002) or (012)
TPAA ; レジスタ PA1 に "0" 設定
; プリスケアラカウントソース INSTCK 選択
;
DI
EPOF
POF
;

```

レジスタ PA のビット 0 の値が "1" の場合、RAM バックアップモードから復帰し、プログラム動作が開始されるとプリスケアラは動作します。但し、このときプリスケアラ値は不定になりますので、カウントを停止させた後に TPSAB 命令を実行してプリスケアラに値を設定してください。

2. データシート記載内容の訂正箇所（4571グループ Rev. 1.02 RJJ03B0179-0102）

2.1 制御レジスタ一覧（31、66ページ）

訂正前（誤）

タイマ制御レジスタPA		リセット時：00 ₂	RAMバックアップ時： <u>00₂</u>	W TPAA
PA1	プリスケアラカウントソース選択ビット	0	インストラクショナルロック（INSTCK）	
		1	インストラクショナルロック（INSTCK）の4分周信号	
PA0	プリスケアラ制御ビット	0	停止（状態保持）	
		1	動作	

訂正後（正）

タイマ制御レジスタPA		リセット時：00 ₂	RAMバックアップ時： <u>状態保持（注）</u>	W TPAA
PA1	プリスケアラカウントソース選択ビット	0	インストラクショナルロック（INSTCK）	
		1	インストラクショナルロック（INSTCK）の4分周信号	
PA0	プリスケアラ制御ビット	0	停止（状態保持）	
		1	動作	

（注）RAMバックアップモードを使用する場合は、プログラムでPA1の値を“0”に設定してからRAMバックアップモードに移行してください。

2.2 RAMバックアップ時に保持される機能と状態（45ページ）

訂正前（誤）

機 能	RAMバックアップ
タイマ制御レジスタ PA 、W3	×
タイマ制御レジスタ W1、W2、W5	○

表中、“○”は保持可能 “×”は初期化を示します。

訂正後（正）

機 能	RAMバックアップ
タイマ制御レジスタ W3	×
タイマ制御レジスタ W1、W2、W5、 PA	○

表中、“○”は保持可能 “×”は初期化を示します。

3. データシートと納入規格の改訂

4571グループ データシート Rev. 1.02の該当箇所を訂正し、Rev. 1.03として発行致します。

発行済みの納入規格につきましては、この通知をもって保証内容に代えさせていただきますのでご了承願います。

なお、あらためて修正後の納入規格発行が必要な場合は、営業部門にご依頼くださいますようお願い致します。